

可憐な花姿で、初恋草と呼ばれている。

< 植物名 >

レシュノールティア(レケナウルティア)
フォルモサ(ハツコイソウ)

水やり

土の表面が乾いたら水やり。やや乾燥気味に管理する。

置き場所

春から秋にかけては、室内外の日当たりの良い場所に、冬は室内の日当たりの良い場所に。

用土肥料

排水の良い土を好む。チツソとリンを含む土壌が理想。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

7~10 あれば冬越可能、室内の日当たりの良い場所に。

使い方 鉢植え

学名 Leschenaultia formosa

英名

属名 レシュノールティア

科名 クサトペラ

性状(分類) 多年草

原産地 オーストラリア

花の色 赤、橙、黄、黄白など

開花期 春

購入時期

草丈

ID 18

季節 春

JFコード 42301



冬越しと置き場所

日当たりと、排水の良い場所を好む。耐寒性が強く、7~10 あれば冬越しする。春から秋にかけては、室内外の日当たりの良い場所に、冬の間は室内の日当たりの良い場所に置く。

その他の解説

排水の良い土を好む。チツソとリンを含む土壌が理想。

特徴1

土の表面が乾いたら水やり。やや乾燥気味に管理する。

特徴2

西オーストラリア原産で、ブッシュの中で50cmほどに生育したり、岩をつたって育つ。葉は針状で、花は赤、橙、黄、黄白色など各色がある。原産地では、青い花をつけるものもある。初恋草という意味ありげな名前は、その可憐な花姿から日本で付けられたもの。